

滋賀県・湖南省友好提携30周年記念事業

事業の全体概要

【基本的な考え方】

両県省の30年に亘る交流の歴史を振り返り、今後更なる絆を深める契機とし、両県省の発展に寄与する機会とする。

【30周年事業のテーマ】

両県省の交流の原点である、琵琶湖と洞庭湖に象徴される「環境」をキーワードとし、経済、観光、環境保全等の分野における交流を促進することにより、県内企業の事業展開につなげる。

【記念事業の概要】

1. 技術・経済交流訪問団の派遣（観光交流局・下水道課・琵琶湖環境科学研究センター・琵琶湖博物館）

友好提携30周年を記念して友好代表団（技術・経済交流団）を湖南省に派遣し、現地において各種事業を実施する。

派遣時期：平成25年7月15日（月・祝）～18日（木）

＜予定事業＞

- ・ 汚水処理分野における技術協カプロジェクトの調印
- ・ 環境関連機関・施設・企業等への訪問、意見交換
- ・ 洞庭湖・びわ湖共同環境セミナーの開催
- ・ 現地旅行会社への訪問・セールス
- ・ 歴代海外技術研修員との交流会の実施（研修員受入機関も参加）
- ・ 博物館交流

2. 次世代を担う子どもたちの友好交流の実施（観光交流局・環境政策課・学校教育課）

湖南省の子どもや学校関係者を招待し、学習船「うみのこ」での県内の子どもたちとの交流や農家民宿体験、琵琶湖博物館での環境学習等を行う。

実施時期：平成25年8月6日（火）～11日（日）

来県予定者：湖南省の小中学生10名、政府・教育関係者10名

3. 30周年記念式典等の開催および各種訪問団の受入（観光交流局・森林政策課）

両県省の今後更なる交流の進化を図るため、政府代表団をはじめとする30周年記念訪問団を受入れ関係者が一堂に会する記念式典を開催するとともに、記念行事等を行う。

実施時期：平成25年11月中下旬 ※記念式典は11月19日（火）に開催予定

4. 交流記念誌等の編纂（観光交流局）

30周年を記念して、これまでの交流の歴史を振り返る、交流記念誌等を編纂する。